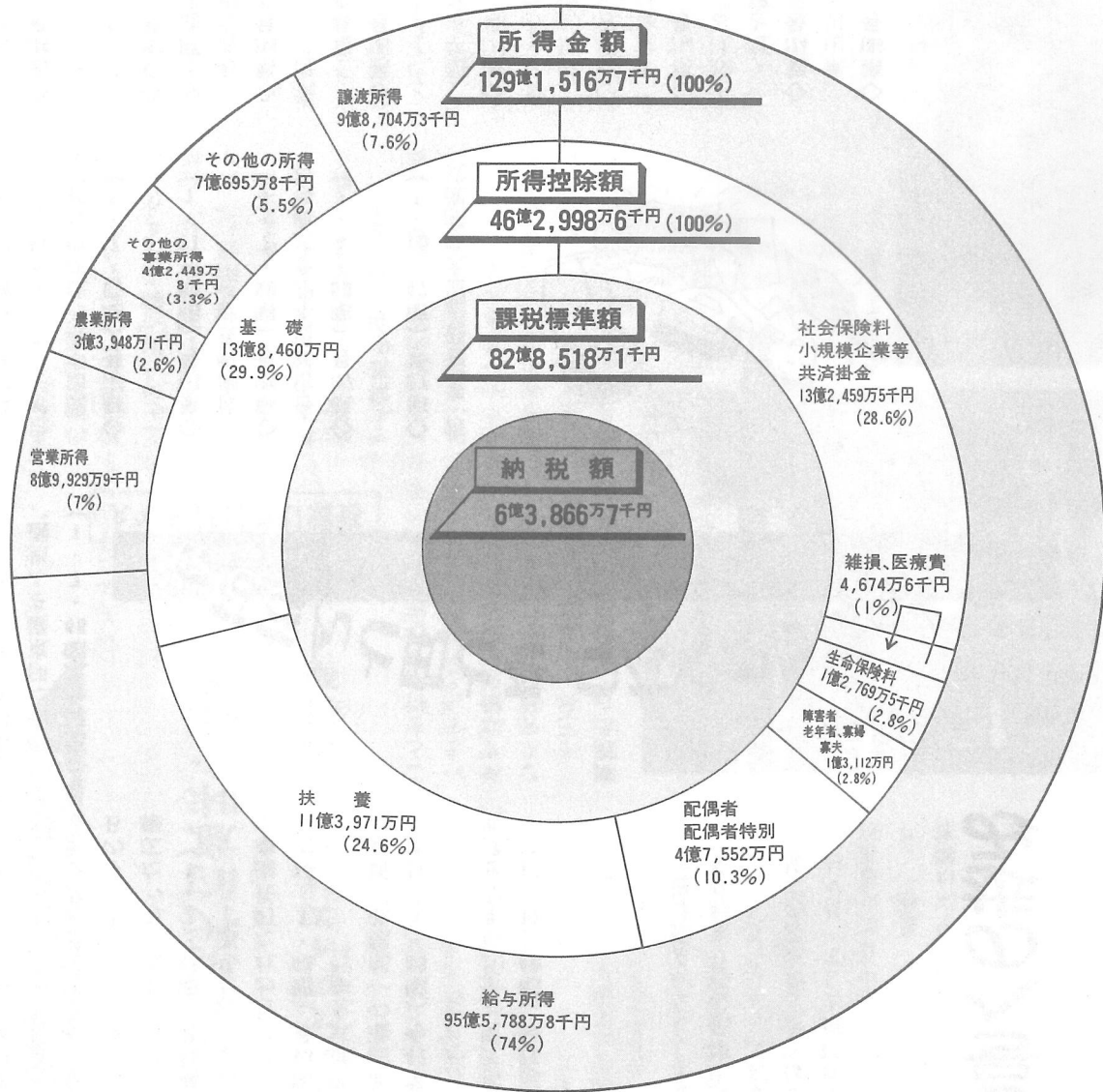


# 平成元年度 住民税算出の概要



住民税は住民にとって身近な仕事の費用をそれぞれの負担能力に応じて分担し合うという性格の税金です。簡単に言えば、住民として暮らして行くために支払わなければならない会費のようなものです。

税額の算定は

$$\boxed{\text{所得金額}} - \boxed{\text{所得控除額}} = \boxed{\text{課税標準額}} \times \boxed{\text{税率(町民税)}} - \boxed{\text{税額控除}} = \boxed{\text{所得割}} + \boxed{\text{均等割}} = \boxed{\text{町民税}}$$

$$\boxed{\text{所得金額}} - \boxed{\text{所得控除額}} = \boxed{\text{課税標準額}} \times \boxed{\text{税率(県民税)}} - \boxed{\text{税額控除}} = \boxed{\text{所得割}} + \boxed{\text{均等割}} = \boxed{\text{県民税}}$$

のように計算します。

なお、平成元年度分の所得金額及び所得控除額に占める所得の種類と所得控除の種類等については上の図のとおりです。